

七尾ロータリークラブ会報

NANAO Rotary Club Weekly Report

題字 清水 聖鵬 (旧展作家)

創立：1955年8月17日
認証：1955年10月7日

2026.10.23 No.2495

第 3386 回 例会プログラム

- ・日 時：2026 年 10 月 23 日 (金) ・12：30 ～
- ・場 所：例会場
- ・内 容：中能登まほろば RC 合同例会
卓 話 七尾税務署 署長 中野 秀則 様

第 3385 回 例 会 報 告

- ◇日 時：2026 年 10 月 16 日 (金) ・12：30 ～
- ◇場 所：例会場
- ◇内 容：米山奨学生卓話 ヴ・アン・ズン 様
- ◇司会 副 SAA 上 村 明
- ◇開会点鐘 伊 藤 隆 行 会長
- ◇ロータリーソング 「四つのテスト」
- ◇米山奨学生紹介 伊 藤 隆 行 会長
ヴ・アン・ズン 様
- ◇会長挨拶 伊 藤 隆 行 会長



皆さん、こんにちは。本日も例会にご参加いただき、誠にありがとうございます。10月に入り朝晩の気温差が厳しくなり、また、例年より早くインフルエンザが流行しています。インフルエンザといえば、以前は「寒くなってから気をつければいい」という感覚がありましたが、今年はそうもいかないようです。仕事もロータリー活動も、健康であってこそ続けられます。皆さん、どうぞ健康にお気を付けください。

「自律戦闘軍」の創設をアメリカのヘグセス国防長官が表明しました。ロシアとウクライナの戦闘から多用されており、人工知能 (AI) と組み合わせた無人機やロボットの導入を推進し、高価な兵器に依存していた従来の戦い方からの転換を図っています。しかし、自律システムでは無人機やロボットが任務を一定程度、自らの判断で実行する。人間が関与しない「完全自律型兵器」は戦争の激化を招く危険性が指摘されます。

そこで、台湾の初代デジタル担当相、オードリー・タン氏は、「AIに仕事を奪われるのではないかと不安を抱く人は少なくありません。しかし、「人間が徒歩で馬と競争することに意味はない。馬と競う必要はなく、馬に乗ればいい」と言っています。

圧倒的なスピードと処理能力を持つAIを馬に例え、馬と競い合って勝とうとするのではなく、馬に乗り、そのスピードを味方につければいいと語ります。ここで最も本質的なのは、進む方向を選び、意味を与えるのは、依然として人間であるということ。AIは最適解や効率的なルートを瞬時に出示してくれますが、「どこへ向かいたいのか」「なぜそこへ行くのか」というビジョンや情熱、生きる意味 (ミッション) までは生み出せません。また、タン氏は「競争」

と「ミッション」の違いについて、狭い枠組みの中で「誰が勝つか」を競う競争は、やがて全員を消耗させます。一方で「何がまだ解決されていないのか」「誰と一緒にその未来をつくるのか」というミッションは、人々の心をつ結びつけ、新しい価値を生み出すと述べています。そして、私はロータリーから始まる「集まる・つながる」を大事にしていこうと思います。

本日の例会は米山奨学生 ヴ・アン・ズンさんの卓話「ベトナムから日本へ ～ 私の歩み、研究、そしてロータリー～」です。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

- ◇奨学金進呈 伊藤会長、ヴ・アン・ズン 君
- ◇前山会員ご長男結婚お祝い金贈呈 伊藤会長・前山会員



◇出席報告

51 名中 27 名

メイク

10/3 クラブ 3 奉仕委員長会議 山崎美智夫

10/10 地区派遣交換学生帰国報告会、第 1 回地区派遣オリエンテーション 南 佳憲

10/12 第 2 回ボリオ根絶チャリティゴルフコンペ
宮崎 博、井村 能尚、白山 竜俊、前山 英規、
杉浦由美子、三和 淳

10/12 鵬学園 IAC 大阪桐蔭 IAC 交流会 伊藤会長

10/15 鵬学園 IAC 合同御祓川清掃奉仕活動 伊藤会長、
宮崎会長エレクト、津田 文雄、木下 義隆、高田
勝、石田 朗、津田 晃、西 規孝、山崎美智夫、
久田 圭克、守 義信、前山 英規、横井 眞吾、
中山 裕介、杉浦由美子、鳥毛美知世、三和 淳

◇70 周年実行委員会報告 石田実行委員会幹事

◇委員会報告

1.10/3 クラブ 3 奉仕委員長会議 (山崎地域社会奉仕委員長)

四つのテスト

一言行はこれに照らしてからー

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会 長 伊 藤 隆 行
副会長 戸 田 充
幹 事 西 規 孝
例会日 金曜日 12：30 ～ 13：30
例会場 七尾産業福祉センター

「超私の奉仕」 「最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」

- 2.10/10 地区派遣交換学生帰国報告会、第1回地区派遣
オリエンテーション（南地区委員）
3.11/8 親睦ボウリング大会開催（津田晃クラブ奉仕委
員長）
◇幹事報告 西幹事
1.10/5 指名委員会
2.10/10 第1回時期ガバナー補佐会議（木下義隆次期ガバ
ナー補佐）
3.10/12 第2回ポリオ根絶チャリティーゴルフコンペ（6
名参加）
4.10/12 鵬学園 IAC 大阪桐蔭 IAC 交流会（会長）
5.10/15 鵬学園 IAC 合同御蔵川清掃奉仕活動（17名参
加）
6.10/17 指導者育成セミナー オーバード・ホール（会長
・幹事）
7.10/18 地区大会 富山県民会館
8. ラーニング例会のお知らせ

ニコニコ箱報告

伊藤会長 ズンさん、卓話よろしくお願いします。
村田直前会長 秋晴れの良い天気ですね！ズン君、本日
はよろしくお願い致します。
宮崎会長エレクト ズン君、楽しみです。
西幹事 ズン君、卓話よろしくお願いします。
濱 暉元 昨日のと共栄信金のグリーン会でちょっと
いい事がありました。
石橋 宏文 ヴ・アン・ズン君、卓話楽しみです。
津田 文雄 ズンさん、卓話お願いします。
木下 義隆 ヴ・アン・ズン君、卓話楽しみです。
櫻井 定宗 ヴ・アン・ズン君、七尾クラブへようこそ。
津田 晃 ズンさん、卓話よろしくお願いします。
清水真一路 ズンさん、よろしくお願いします。
鰻目 孝和 本日はよろしくお願いします。
杉浦由美子 すごしやすい時期になりました。ピンバッ
ジありがとうございます。
鳥毛美知世 地区大会楽しみ～！今日もよろしくお願
いします。
泉 知久 ヴ・アン・ズン君、本日はヨロシクお願
いします。

◇卓 話

「ベトナムから日本へ～私の歩み、研究、
そしてロータリー」
米山奨学生 ヴ・アン・ズン 様

名前：ヴァンズン（カナ）VU ANH DUNG（ローマ字）
Dungkun（ニックネーム）

国籍：ベトナム

年齢：30 歳

家族：妻、2 歳の娘

現在の所属：金沢医科大学大学院医学研究科博士課程 3 年

専攻：医学

研究室名：臨床病理学講座

世話クラブ名：国際ロータリー第 2610 地区七尾ロータリ
ークラブ

カウンセラー：清水 真一路

私はベトナムから来ました。ベトナムは東南アジアにあ
り、暖かい気候と美しい海で知られています。
ベトナムでは、ハス茶、サトウキビジュース、エッグコー
ヒー、ベトナム練乳コーヒーなど、個性豊かな飲み物も楽
しめます。

ドイツで手術を学び、進んだ医療や研究を見ることがで
きました。この経験から、もっと勉強し、将来は地域の医
療に役立ちたいと思いました。

私の趣味はランニングとサッカーです。以前、けがをし
て右脚の手術を受けましたが、今も無理のない範囲で運動
を続けています。

この経験を通して、リハビリの大切さと、あきらめずに
続けることの大切さを学びました。

私は博士課程の学生として、金沢医科大学で研究に取り
組んでいます。研究室からは日本海を望むことができ、夕
方には美しい夕日を見ることができます。恵まれた研究環
境と先生方のご指導のもとで、日々学び、成長しています。
国内外の学会で研究発表を行う機会をいただきました。学
会では、自分の研究を伝えるだけでなく、多くの先生方や研
究者と出会い、交流し、学びを深める大切な場です。この
経験を通して、研究への意欲がさらに高まりました。

日本での研究生生活は、勉強や研究だけでなく、たくさん
の温かい出会いにも恵まれました。友人たちは、学業だけ
でなく、日常生活の中でも私を支えてくれました。一緒に
過ごした時間は、日本での大切な思い出であり、これから
も忘れられない宝物です。

・感謝とこれから

日本では、多くの方に助けていただきました。研究や文化
交流、地域の活動から、たくさんの方の事を学びました。
お互いを理解し、大切にすることを学びました。これから、
医師・研究者として地域の医療に役立ちたいです。日本と
ベトナムの交流にも、少しでも役に立ちたいです。



○次週例会プログラム

次週 10月30日（金）は
休会です。

七尾ロータリークラブ事務局

〒926-0802 石川県七尾市三島町70番地1 七尾産業福祉センター4F

TEL 0767-53-5590 FAX 0767-53-5675

e-mail d2610@nanao-rc.jp http://www.nanao-rc.jp

広報・クラブ会報委員会

委員長：上村 明

副委員長：村田 成司

委員：鰻目 孝和・中山 祐介